



1995年06月26日

## 新型フォルクスワーゲン「ゴルフワゴン」販売開始

フォルクスワーゲンアウディ日本株式会社(略称:VA日本、本社:愛知県豊橋市、資本金:231億7,410万円、社長:佐藤満)は、フォルクスワーゲン初のパーソナルステーションワゴン「ゴルフワゴン」を本日、6月26日(月)より販売を開始します。また、7月1日(土)と2日(日)の両日には、「ゴルフワゴンデビューフェア」を全国の正規ディーラーネットワーク(ファーレン店、デュオオ店)にて実施します。

今回発表の「ゴルフワゴン」は、従来から定評あるゴルフのパッケージングを活かし、さらに実用性と利便性を加味させたパーソナルステーションワゴンです。ホイールスペースは、小回りの効いた回転性と活かすためノーマルゴルフと同一とし、ラゲージスペースは、全長を約320mm長くすることによって、40%増の466ℓの容量を生み出しました。さらに分割可倒式リヤシート(6:4)を倒した状態では、1,426ℓ(VDA測定法による)もの大容量スペースが出現します。「ゴルフワゴン」は、日常の街乗りから週末のレジャーにまで対応できる高い機動性をもったパーソナルステーションワゴンです。写真:新型フォルクスワーゲン「ゴルフワゴン」

フォルクスワーゲンゴルフワゴン 1,984cc 4気筒 4ドア 4速A/T 右ハンドル

1995年モデル販売予定台数:1,300台

各地区車両本体希望価格(消費税は除く)

東京	2,880,000円	大阪	2,875,000円
北海道	2,905,000円	福岡	2,895,000円
名古屋	2,870,000円	仙台	2,890,000円

オプション:チルト効機構付電動ガラススライディングルーフ 110,000円

ボディカラー:ミスティックブルーパールエフェクト、クラシックレッド、ドラゴングリーンパールエフェクト、ブラックマジックパールエフェクトの4色を設定。

### ゴルフワゴンの商品概要

#### <概要>

現行ゴルフシリーズの日本市場導入は、1992年の4月に標準ボディ(2ドア、4ドア)で始まり、その後、1994年4月にオープンモデル「ゴルフカブリオ」を追加し、この度発表する「ゴルフワゴン」で、合計4車型目となります。1995年モデルゴルフシリーズのラインアップは、この度導入される「ゴルフワゴン」を加えて7グレード、10タイプで構成されます。

全長を32cm伸ばしたゴルフワゴンのスタイリングは、広いガラスエリアによって全長の基調ラインがスポーティなイメージを作り出しています。ゴルフワゴンの全長は、ノーマルゴルフに比べて約320mm長い4,340mm。これにより、ラゲージスペースは、40%増の466ℓの容量を生み出し、分割可倒式リヤシート(6:4)を倒した状態では、1,426ℓ(VDA測定法による)の大容量を提供します。ルーフには、ブラックルーフレーリングを標準としております。また、アルミホイール、異形丸型4灯式ハロゲンヘッドランプも合わせて標準装備としております。

#### <サスペンション>

ゴルフワゴンのリヤサスペンションは、ラゲージスペースの容量確保の為に新設計されました。また、重量増加へ対応したリヤサスペンションはストラット上部を小さくすることで従来のストラットを逆さに取り付ける工夫がなされ、これによりラゲージの左右のリヤホイールハウスの間には約1mのスペースが確保されています。

#### < インテリア >

インテリアには、ゴルフシリーズの最上級モデル「ゴルフVR6」に設定されているスポーツシートと同形状のシートが標準装備されています。

#### < 動力性能 >

エンジンは、定評の「ゴルフGLi」に搭載されているADY型：総排気量1,984ccで最高出力115ps/5,400rpm、最大トルク16.6kg/2,600rpmを発生するSOHC直列4気筒エンジンです。

#### < 安全装備 >

安全装備は、他のフォルクスワーゲンモデルと同様、運転席と自主席エアバッグを始めとし、ABS、フロントシートベルトテンショナー、衝撃吸収ステアリングコラム、セーフティーセル構造ボディ、サイドプロテクションバー等を標準装備しています。